

各 位

平成 23 年 4 月 1 日

会 社 名 株式会社 ニッピ
 代表者名 代表取締役社長 伊 藤 隆 男
 (J A S D A Q ・ コ ー ド 7 9 3 2)
 問合せ先
 役職・氏名 総務担当取締役 吉 原 道 博
 電話 03-3888-6651

平成 23 年 3 月期末の有価証券評価損に関するお知らせ

「その他有価証券」に区分される保有有価証券のうち、時価が著しく下落し、その回復があると認められないものについて、平成 23 年 3 月期において減損処理による有価証券評価損を計上する必要が生じたのでお知らせします。

平成 22 年 7 月 5 日公表の「有価証券の評価損に関するお知らせ」において、第 1 四半期末の保有有価証券の時価下落による有価証券評価損を計上しておりましたが、その後の時価の回復により、第 3 四半期では有価証券評価損の計上を全額戻し入れしておりました。

なお、平成 23 年 3 月期末において、保有有価証券の時価が再度下落し、有価証券評価損が確定したため再計上するものであります。

記

1. 平成 23 年 3 月期末における有価証券評価損

	単体	連結
(A) 平成 23 年 3 月期末の有価証券評価損の総額	164 百万円	164 百万円
(B) 平成 22 年 3 月期の純資産の額 (A/B × 100)	13,773 百万円 (1.2%)	15,019 百万円 (1.1%)
(C) 平成 22 年 3 月期の経常利益額 (A/C × 100)	1,032 百万円 (16.0%)	1,357 百万円 (12.1%)
(D) 平成 22 年 3 月期の当期純利益額 (A/D × 100)	537 百万円 (30.7%)	612 百万円 (26.9%)

(ご参考) 当社の決算期末は 3 月 31 日です。

2. 今後の見通し

上記有価証券評価損は、平成 23 年 3 月期において特別損失として計上する予定です。

なお、業績見通しにつきましては、有価証券評価損を含めて業績予想を行っており、これによる業績予想の修正はありません。

なお、その他数値につきましては、精査中のため明らかになり次第お知らせします。

(ご参考) 当期の連結業績見通し (平成 22 年 11 月 4 日公表分) 及び前期の業績 (単位: 百万円)

	売 上 高	経常利益	当期純利益
当期連結業績予想 (23 年 3 月期)	38,000	1,700	750
前期連結実績 (22 年 3 月期)	37,367	1,357	612

以上